

行田市立中央小学校

音楽

題材名「せんりつの重なりを感じ取ろう」第4学年



昼休み 参加者と一体となった吹奏楽部による演奏会



表現と鑑賞の関連を図った取組

参会者の声、アンケートから 研究会のあり方・全体的な感想

【鑑賞の活動について】

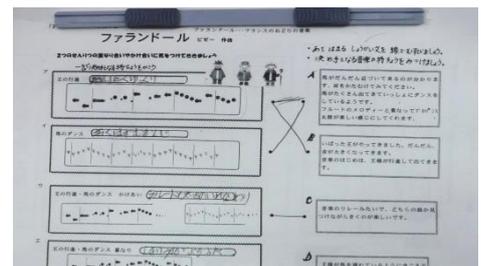
- 前時までの児童の感想を活用した授業は、今までの学びが活かされており、たいへん効果的でした。
- 二つの旋律「王の行進」「馬のダンス」を表したペープサートの活用が効果的で、鑑賞の高まりを感じました。
- 先生の発問に音楽用語がたくさんあふれていました。
- 吹奏楽部の演奏に日頃よくふれているため、児童は楽器の名前をよく知っていると感じました。

【歌唱の活動について】

- 歌唱の練習の時、グループごとに目標が設定されており、それに向かって努力する姿が見られました。
- 旋律の動きに合わせて身体の動きを取り入れており、二つの旋律の違いを児童はよく感じ取ることができていました。
- 児童はグループ活動に大変慣れており、よく意見交換していました。また、歌う時間が充分保障されており、何度も繰り返し歌って学び合っていました。

【研修会後のアンケートから】

- 音楽の先生としての姿勢についても学ばせていただきました。
- 「子供たちを音楽の世界へ」という先生の思いやパワーが伝わり、児童が音楽を本当に楽しんでいるのがいなと思いました。



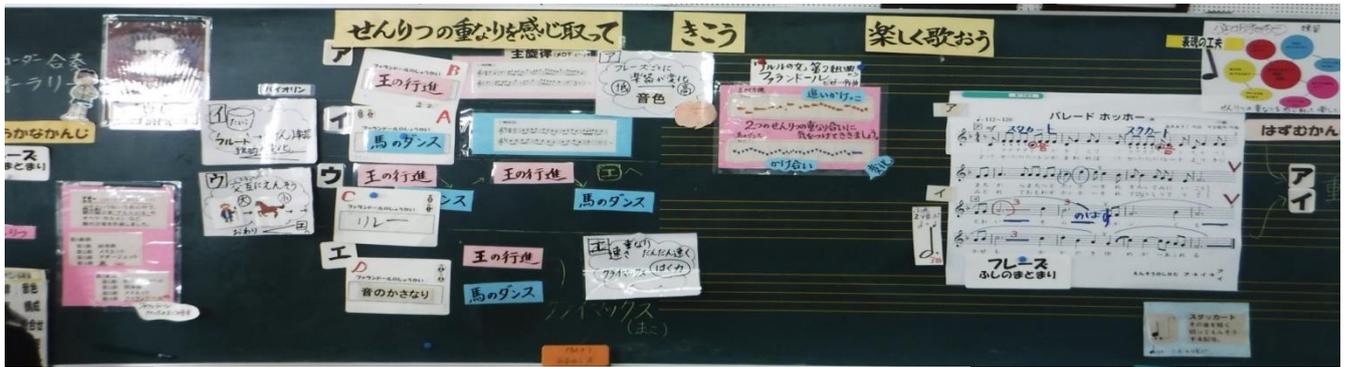
前時に書いた感想をもとに、曲のどこの部分にあたるかを見つける活動



決め手となる音楽の要素を探る



書く、体を動かす、ペープサートで示す等、感じたことを様々な方法で表す



めあての提示、前時までの学習の蓄積の見える板書

- 様々な工夫を凝らした授業を見ることができ、指導方法について、とても参考になりました。
- 児童との関わりや声かけについて、見習いたい部分がたくさんありました。児童が主体的に楽しく活動できるように、今後の授業に生かしていきたいと思います。
- 普段、校内では一人で音楽の授業を行っているので、他の先生達はどのように授業を行っているのか、参考となりました。
- 小学校の先生と協議する中で、小学校の実態を知ることができました。中学校でやりたいこと、小と中をどうつなげたらよいか、見つけることができました。
- たくさんの教具、音楽室の掲示物、心のこもった手作りの教材がすばらしいです。
- 鑑賞活動において、音声言語と文字言語の能力に個人内差があり、うまく表現できないことに共感しました。教材教具などのアイテムは、そのような課題に対して効果的だと学びました。
- 同じ東部地区でも様々なエリアの先生達と協議でき、色々な地区や立場での話が聞けてよかったです。音楽科教員のネットワークづくりは大切だと思います。



思いを伝えるメガホン



先生や友達に歌を聴いてもらって、アドバイスをもらう



練習の成果を発表



熱心な協議
協議内容の共有



資料の宝庫

授業のあらゆる場面で
活用できる音楽室の掲示

